

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅰ 演習

教 科： 数学 科 目： 数学Ⅰ 演習 単位数： 3 単位

対象学年組：第 3 学年 B 組 C 組 F 組

使用教科書：（ 高等学校数学Ⅰ（数研出版） ）

補助教材：（ ベーシックスタイル 数学演習Ⅰ・A（数研出版） ニューステージ数学Ⅰ・A＋Ⅱ・B・C（数研出版） 2025共通テスト対策【実力完成】直前演習 ）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

科目 数学Ⅰ 演習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。	数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	(1) 数学Ⅰ ア 知識及び技能 （ア）数と式 （イ）2次関数 （ウ）図形と計量 （エ）データの分析 イ 思考力、判断力、表現力 （ア）整式の計算、平方根・絶対値について考察すること。 （イ）根号を含む式の計算について多面的に考察すること。 （ウ）出題の意図を的確にとらえ問題を解決すること。	・指導事項 ○式の計算 ○1次不等式 ○集合 ○命題と論証 ○2次関数と最大・最小 ○2次方程式と2次不等式 ○三角比 ○データの代表値と散らばり、データの相関 ○仮設検定の考え方 ・教材 ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・A（数研出版） ニューステージ数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B・C（数研出版）	【知識・技能】 （ア）数と式について理解している （イ）2次関数について理解している （ウ）図形と計量について理解している （エ）データの分析について理解している 【思考・判断・表現】 （ア）数と式の効率的な計算方法を考察することができる。 （イ）2次関数のグラフの特徴を多面的に考察しそれに応用することができる。 （ウ）事象を数学的にとらえ問題を解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学Ⅰの学習に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	(2) 数学A ア 知識及び技能 （ア）場合の数と確率 （イ）図形の性質 （ウ）整数の性質 イ 思考力、判断力、表現力 （ア）順列、組み合わせ、確率及び期待について考察すること。（イ）チェバ・メネラウスの定理、方べきの定理などについて考察すること。 （ウ）余りによる整数の分類、ユークリッドの互除法、1次不定方程式及びn進法について考察すること （エ）事象を数学的にとらえ問題を解決すること。	・指導事項 ○場合の数、順列、組み合わせ ○確率、条件付確率 ○平面図形 ○空間図形 ○ユークリッドの互除法 ○1次不定方程式 ○n進法 ・教材 ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・A（数研出版） ニューステージ数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B	【知識・技能】 （ア）場合の数と確率について理解している （イ）平面図形・空間図形について理解している （ウ）整数の性質について理解している 【思考・判断・表現】 （ア）順列、組み合わせと確率について解法の仕方を考察することができる。 （イ）平面図形・空間図形について、定理を理解しその使い方について考察することができる。 （ウ）ユークリッドの互除法や1次不定方程式の解法について考察することができる。 （エ）事象を数学的にとらえ問題を解決することことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学Aの学習に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	(3) 数学Ⅰ・A総合演習 ア 知識及び技能 （ア）数学Ⅰの基本的な問題を解くことができる （イ）数学Aの基本的な問題を解くことができる イ 思考力、判断力、表現力 （ア）数学Ⅰの発展的な問題の解法について考察すること。 （イ）数学Aの発展的な問題の解法について考察すること。 （ウ）事象を数学的にとらえ問題を解決すること。	・指導事項 ○式の計算 ○1次不等式 ○集合、命題と論証 ○2次関数 ○2次方程式と2次不等式 ○三角比 ○データの分析 ○場合の数、順列、組み合わせ ○平面図形、空間図形 ○整数の性質 ・教材 ベーシックスタイル数学演習Ⅰ・A（数研出版） ニューステージ数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B（数研出版）	【知識・技能】 （ア）数学Ⅰの標準的な問題について理解している （イ）数学Aの標準的な問題について理解している 【思考・判断・表現】 （ア）数学Ⅰの発展的な問題を解く方法について考察することができる。 （イ）数学Aの発展的な問題を解く方法について考察することができる。 （ウ）事象を数学的にとらえ問題を解決することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 数学Ⅰ・Aの入試レベルの問題の解法に主体的に関わり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	○	○	○	16

2 学 期	定期考査			○	○		1
	大学入学共通テスト及び国公立・私立大学記述式入試対策問題演習 【知識及び技能】 問題演習を通して、基本的事項を理解し入試問題に慣れること。 【思考力、判断力、表現力等】 思考を要する入試問題を通して、問題の意図を読み取り、考え方や表現力を身につけること。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストや2次試験、一般試験の形式に慣れるとともに、高得点を目指そうとしていること。	・指導事項 ○共通テスト対策 ○国立・私立一般対策 ・教材 2025共通テスト対策 【実力完成】 直前演習（ラーンズ）	【知識及び技能】 問題演習を通して、基本的事項を理解し入試問題に慣れている。 【思考力、判断力、表現力等】 思考問題、記述問題の入試問題を通して、問題の意図を読み取り、考え方や表現力が身につけている。 【学びに向かう力、人間性等】 共通テストや2次試験の形式に慣れるとともに、高得点を目指そうとしている。	○	○	○	18
	定期考査			○	○	○	1
3 学 期	自宅学習						
							合計 66